

ZIPC × Stateflow® State-Model Converter

ZIPCとStateflow®の双方向変換で、組み込み・制御システム開発を強化する



精巧な設計・検証を
実現する。

ZIPCとStateflow®それぞれの利点を
最大限に活かし効率的な開発を実現。

課題

- ▶ 開発規模が大きくなり綿密なシミュレーションが必要不可欠
- ▶ 「テスト不足」により、設計のモレ・ヌケが満足に確認できない

解決

- ▶ ZIPCとStateflow®の利点を合わせ、
全ての事象と状態の組合せを網羅的に表現可能
- ▶ 状態遷移図だけでは見抜けなかった設計時のモレ・ヌケが
発見しやすい

ZIPC×Stateflow® State-Model Converter

ZIPCとSimulink®それぞれの利点を最大限に活かし効率的な開発を実現

State-Model Converterは、組み込みCASEツールのスタンダードともいえるZIPCのEHSTM※1と、制御系モデルベース開発のデファクトスタンダードであるMATLAB®/Simulink®/Stateflow®のチャート※2との双方向変換を可能にします。これにより、設計フェーズでの精巧なモデリングや検証フェーズにおける綿密なシミュレーションが可能となります。

※1. EHSTM (Extended Hierarchy State Transition Matrix): 拡張階層型状態遷移表

※2. チャート: 状態遷移図

特徴

双方向変換

ZIPCのEHSTMとStateflow®の階層化チャートを双方向に変換します。

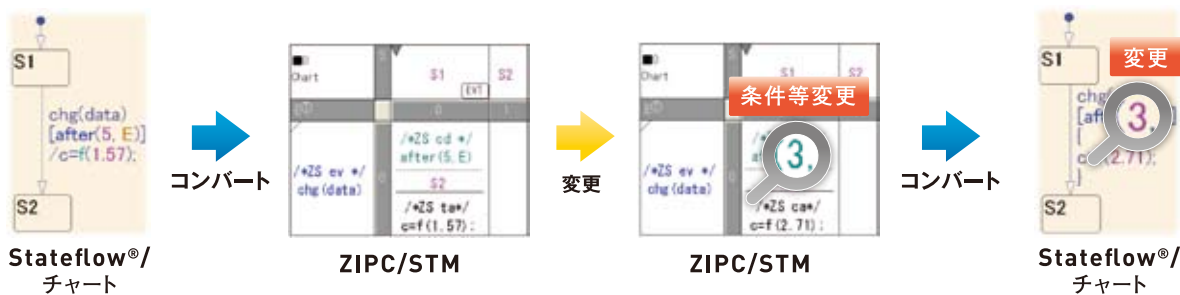
Stateflow® ▶ ZIPC コンバート機能

Stateflow®のチャートで記述したモデルに対して、ZIPCのチェック機能・コードジェネレーション機能・シミュレーション機能・エミュレーション機能を適用した開発を可能にします。



Stateflow® ▶ ZIPC ▶ Stateflow® コンバート機能

Stateflow®のチャートをZIPCのEHSTMに変換し、ZIPC上でモデルの変更・更新をした後、再び変換するという手順を踏むことで、MATLAB®/Simulink®上での開発プロセスを強化します。



ZIPC ▶ Stateflow® コンバート機能

ZIPCで作成した状態遷移モデルをStateflow®チャートに変換し、MATLAB®/Simulink®環境でのシミュレーションを可能にします。

詳しくはWebで!

<http://www.zipc.com/guide/products.html>

ZIPC

検索

お問い合わせ先

Communication
Art
Technology
Systems

キャッツ株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-11-5 川浅ビル
TEL: 045-473-2816 FAX: 045-473-2673
<http://www.zipc.com/> email: info@zipc.com

●本資料の内容は、予告なしに変更する場合があります。●本資料に記載された社名、製品名は各社の商標または登録商標です。